

2023年3月期 決算短信説明資料 株式会社カーチスホールディングス

東証スタンダード:7602

2023年5月10日



1. 2023年3月期 当期連結決算の状況

- ① 国内中古車市場の状況
- ② 連結損益計算書
- ③ 連結損益計算書推移
- ④ 売上構成比の推移
- ⑤ 連結貸借対照
- ⑥ キャッシュ・フロー計算書

2. 2023年3月期 トピックス

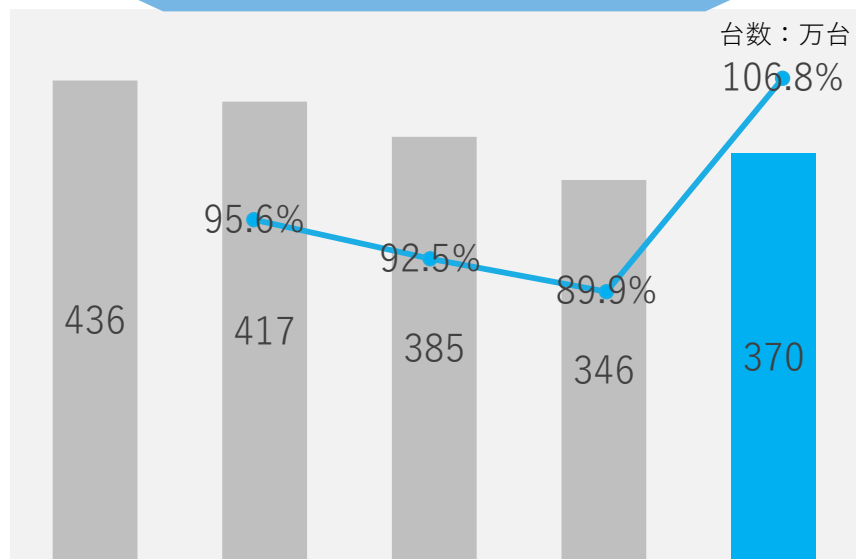
3. 2024年3月期 通期業績予想

1. 2023年3月期 当期連結決算の状況



◆ 2022年4月～2023年3月の期間の新車登録台数（軽自動車含む）は約370万台（前期比6.8%増）となりました。また、中古車登録台数（軽自動車含む）は約525万台（前期比3.1%減）となりました。

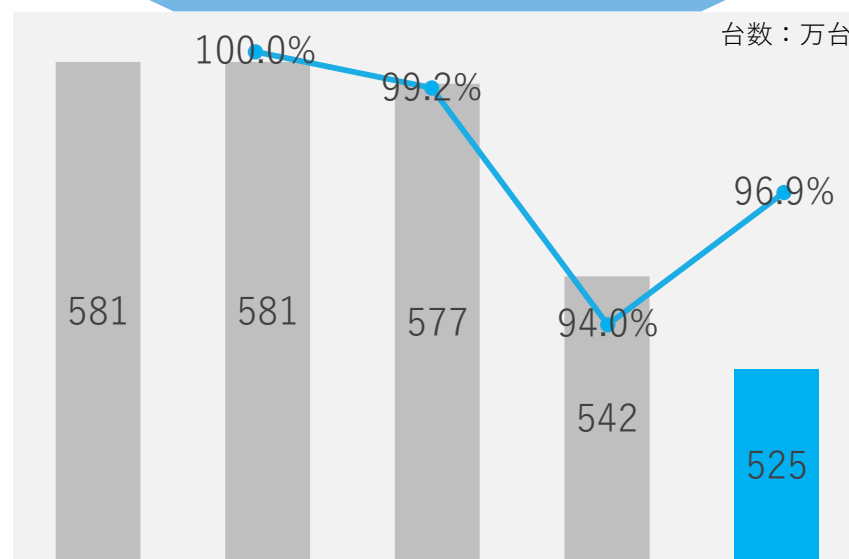
新車登録台数



2019年3月期 2020年3月期 2021年3月期 2022年3月期 2023年3月期

出展：一般社団法人日本自動車販売協会連合会
一般社団法人全国軽自動車協会連合会

中古車登録台数



2019年3月期 2020年3月期 2021年3月期 2022年3月期 2023年3月期

出展：一般社団法人日本自動車販売協会連合会
一般社団法人全国軽自動車協会連合会

2023年3月期当期連結決算の状況

② 連結損益計算書(連結PL)

- ◆ 2023年3月期は下期より売上構成比率の高いオークション単価が下がったこと及び、第4四半期において長期在庫車両を処分を行ったことにより営業利益は▲515百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は▲530百万となりました。

■2023年3月期 連結累計実績

単位：百万円

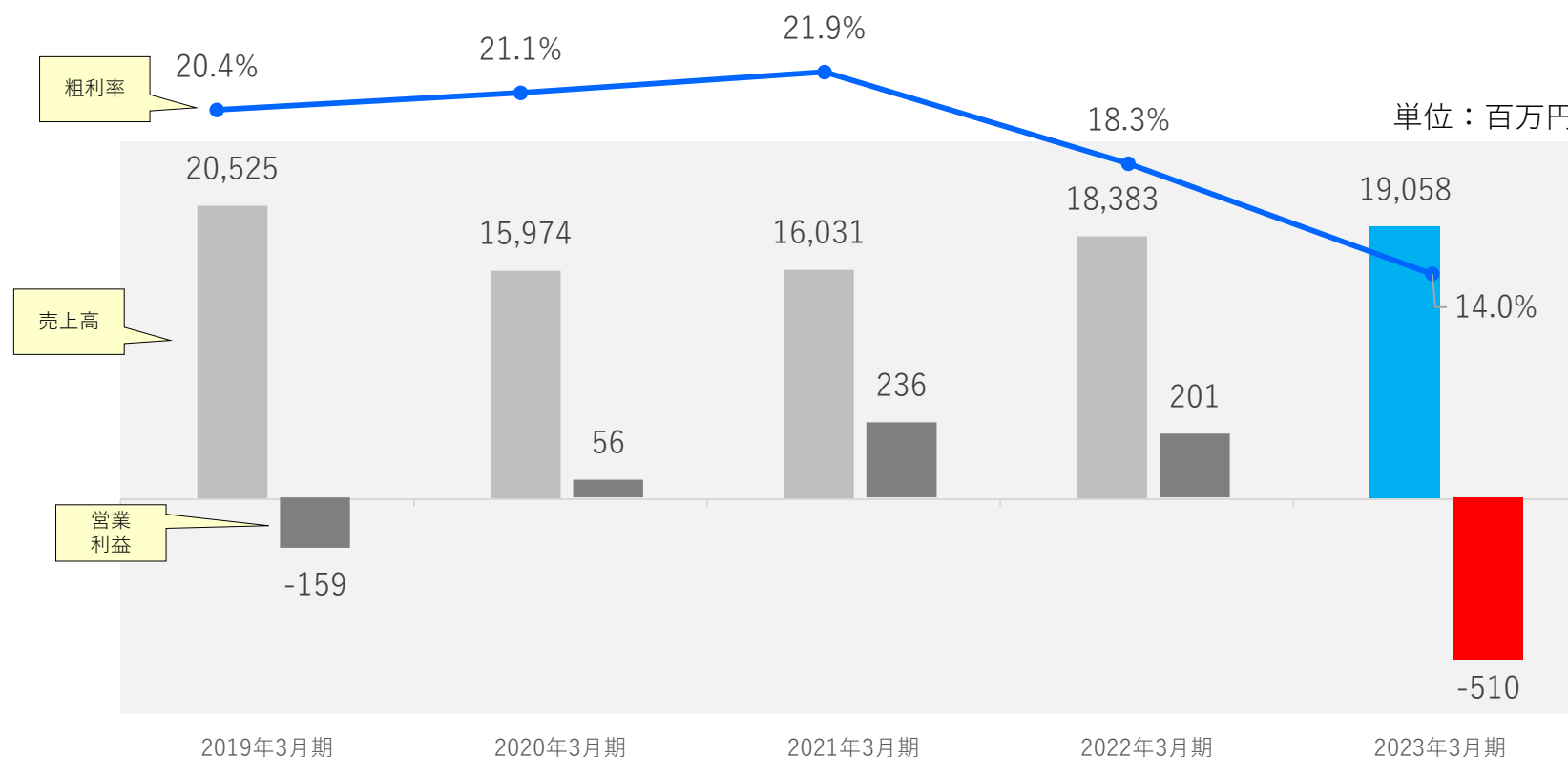
	2022年3月期 実績	2023年3月期 計画	2023年3月期 実績	前年差異	計画差異
売上高	18,383	20,000	19,058	+ 675	- 942
売上総利益	3,363	—	2,675	- 688	—
販管費	3,161	—	3,186	+ 25	—
営業利益	201	480	▲510	- 711	- 990
経常利益	213	480	▲477	- 690	- 957
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲293	380	▲526	- 233	- 906
粗利率	18.3%	—	14.0%	- 4.3%	—



2023年3月期当期連結決算の状況

③ 連結損益計算書推移(連結PL推移)

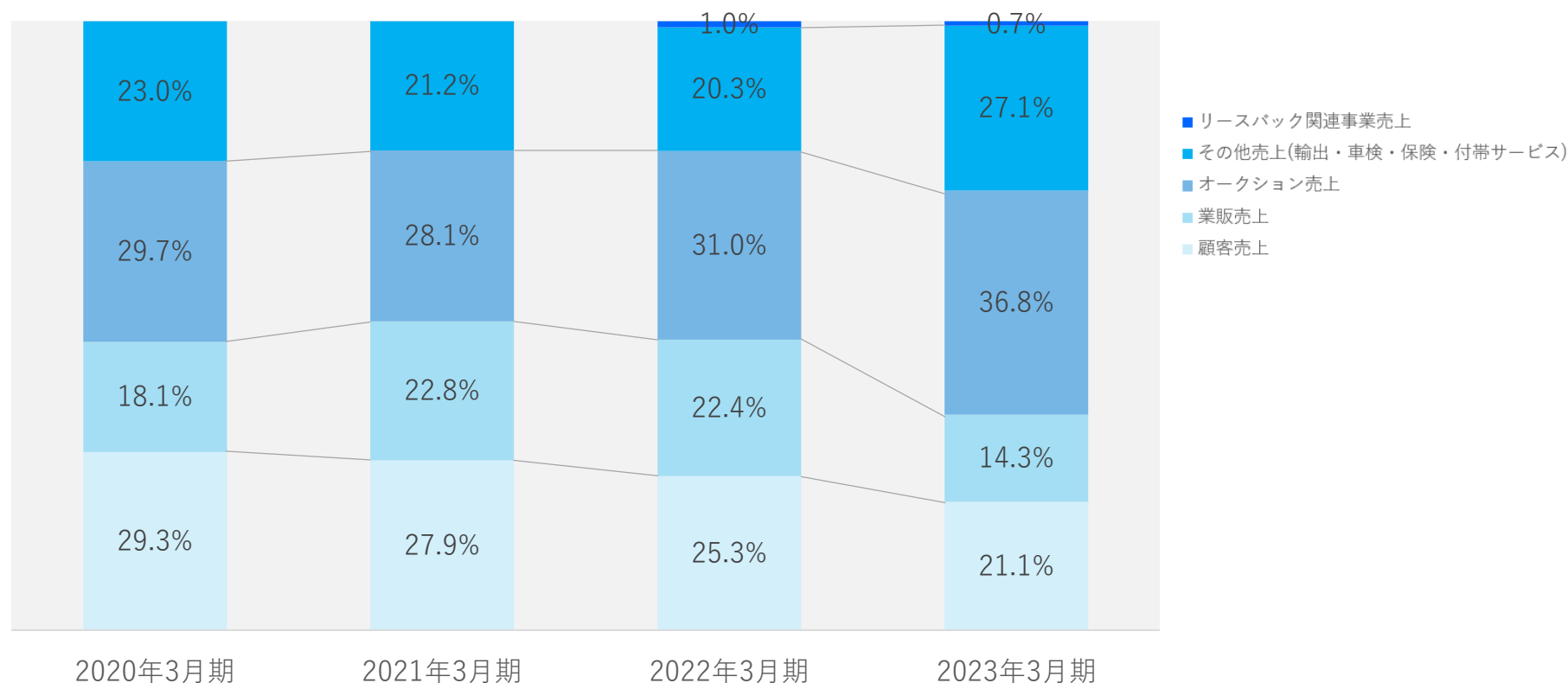
- ◆ 売上高は2019年3月期から2020年3月期にかけ減少し、その後、今期までに増加しております。一方、営業利益は2020年3月期から黒字で推移していましたが、前期からの粗利率の低下及び長期在庫車両の処分により2023年3月期は赤字となりました。今後は長期在庫車両を処分したことによる在庫車両の回転率向上及び車両粗利の確実な改善を見込んでおります。



2023年3月期当期連結決算の状況

④ 売上構成比の推移

- ◆ 2023年3月期の売上構成比は長期在庫車両の処分によるオークション売上の増加、及びアジアを中心とした輸出売上の増加によりオークション売上、その他売上の構成比が高まりました。
- ◆ 2022年3月期より開始した『カーチスファンドを活用したリースバック関連事業』については着実に収益を取れる事業となっております。



2023年3月期当期連結決算の状況

⑤ 連結貸借対照表(連結BS推移)

- ◆ 当連結会計年度末の資産合計は6,715百万円となり、主な要因は現金及び預金の減少465百万円、売掛金の減少262百万円等によるものであります。
- ◆ 当連結会計年度末の資産合計は1,820百万円となり、主な要因は買掛金の減少514百万円、契約負債の増加194百万円等によるものであります。
- ◆ 当連結会計年度末の純資産合計は4,895百万円となり、主な要因は利益剰余金の減少等によるものであります。

■2023年3月期 連結損益計算書

単位：百万円

	2022年3月期末	2023年3月期末	前年差異
流動資産	6,155	5,241	- 914
固定資産	1,471	1,479	+ 8
総資産	7,626	6,721	- 906
流動負債	1,892	1,561	- 331
固定負債	288	259	- 29
負債合計	2,180	1,820	- 360
純資産	5,445	4,900	- 545
負債・純資産合計	7,626	6,721	- 905
自己資本比率	69.2%	70.2%	+ 1.0%



- ◆ 営業活動の結果使用した資金は311百万円となり、増減の主な要因は税金等調整前当期純損失479百万円、売上債権の減少262百万円、棚卸資産の減少193百万円、契約負債の増加額194百万円及び仕入債務の減少額514百万円等によるものです。
- ◆ 投資活動の結果獲得した資金は499百万円となり、増減の主な要因は定期預金の払い戻しによる収入600百万円等によるものです。
- ◆ 財務活動の結果獲得した資金は59百万円となり、増減の主な要因は配当金の支払額41百万円等によるものです。
- ◆ 現金及び現金同等物の期末残高は前連結会計年度と比べ、134百万円増加し、1,730百万円となりました。

■2023年3月期 連結期末キャッシュフロー計算書

単位：百万円

	2022年3月期末	2023年3月期末	前年差異
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲1,046	▲311	+ 735
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲99	499	+ 598
財務活動によるキャッシュ・フロー	515	▲59	- 574
現金及び現金同等物の期末残高	1,596	1,730	+ 134

2. 2023年3月期 トピックス



1.国内事業

- ◆ インターネット媒体への掲載取組強化及び良質車両の仕入による展示車両の拡充
- ◆ 仙台、千葉、枚方、南港の販売センターにて『洗車し放題キャンペーン』などのイベントを実施
- ◆ Facebook・ラジオCMを中心とした新規媒体の活用

2.海外事業

- ◆ バングラデシュを中心とした輸出の増加及び国内・海外中古車輸出企業との提携
- ◆ 中国合併事業(青島新馳汽車有限公司)においては2023年4月13日公表の「新華錦集団有限公司及び山東膠東航空城投資有限公司との投資枠組み契約意向書締結のお知らせ」の通り、新型コロナウイルス感染症回復後の業績拡大に受けた体制整備を改めて確認しており、モンゴル、EU諸国等への輸出を開始する計画を進めてまいります。

3.リースバック関連事業

- ◆ 金融機関、大手物流業者との提携及びカーチス倶楽部会員を通じた運送業者等への認知度向上の取組み

3. 2024年3月期 通期業績予想



2024年3月期 通期業績予想

■売上高

通期**20,000**百万円
(前年同期比4.9%増)

単位：百万円



■営業利益

通期**250**百万円
(前年同期比760百万円増)

単位：百万円



■経常利益

通期**250**百万円
(前年同期比727百万円増)

単位：百万円



■親会社株主に帰属する当期純利益

通期**175**百万円
(前年同期比701百万円増)

単位：百万円



本資料は、投資家判断の参考となる情報提供を目的とするものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

本資料には、当社グループの計画・戦略・業績等の将来予想に関する情報が掲載されており、これらの記載は、現在入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、リスク及び不確実な要素が含まれています。

当社の業績は、経済情勢、事業環境、為替動向等により、将来予想とは大きく異なる可能性があります。

当社は、本資料の利用または付随して生じたいかなる損害も、一切責任を負うものではありませんのでご了承下さい。